

## ～2023年度 総合防災訓練 特集号～

成瀬台小・中学校避難施設運営会議は、4年ぶりに総合防災訓練を行います。

1. 実施日時：2023年10月22日（日）9：00～12：00（雨天決行・荒天時中止）
2. 場所：成瀬台小学校（体育館とその周辺）
3. 訓練の内容：避難施設の生活環境を知る
4. 訓練の詳細



下記の6グループに分かれ時間をずらして、体育館内を中心に見学します。

見学は体育館の入口で1グループ4班に分かれて、説明は20名程度の班別に受けます。

### 1) 各自治会の訓練時間について

時間	9：00-9：55	9：25-10：20	9：50-10：45	10：15-11：10	10：40-11：35	11：05-12：00
参加自治会	成瀬台2丁目(1)	成瀬台2丁目(2)	成瀬台1丁目	成瀬台3丁目 北成瀬台・学園成瀬	成瀬台4丁目 東玉川学園	玉川学園第6地区 睦会

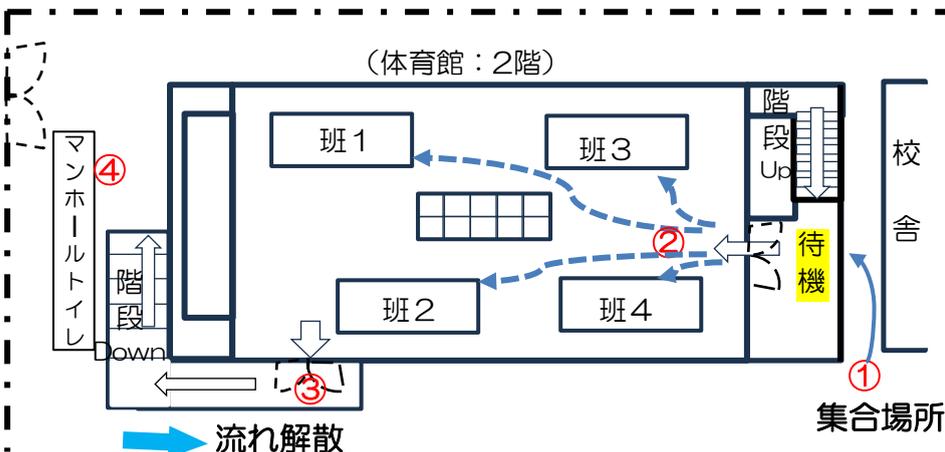
### 2) 集合場所：体育館入口（開始10分前に集合）

訓練場所と移動及び内容



No	流れ	内容
①	体育館入口に集合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練案内と靴カバーを受取る</li> <li>・靴カバーを装着して体育館内に入り、順次体育館の2階入口前に4班に分かれて待機する。（雨天時、傘は傘袋に入れて持つ）</li> <li>・高齢者の方などのために、体育館の2階入口付近に椅子を設置</li> </ul>
②	避難施設の生活環境の見学・体験（体育館）20分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開始挨拶</li> <li>・4班に分かれて見学・質疑応答</li> </ul>
③	体育館から退出5分	体育館内見学終了後順次退出 靴カバーを脱ぐ、4班一緒に出る
④	マンホールトイレ・携帯トイレ 説明10分（雨天中止）	マンホールトイレの設置レイアウト マンホールトイレの構造など 携帯トイレ取り付け説明
流れ解散		

### 3) 体育館内での見学（4つの班に分かれて見学・説明）



体育館での展示と説明内容	
実物展示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋内用(家族向け)テント&amp;エアマット、ブランケット</li> <li>・備蓄食料サンプル</li> <li>1食分及び1日の食料展示</li> </ul>
説明展示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・想定避難者数と備蓄品一覧</li> <li>・体育館及び教室の収容の図</li> <li>・避難施設運営の体制図</li> <li>・1日のスケジュール</li> <li>・当番の一覧表</li> </ul>

## ～総合防災訓練の展示内容～

避難施設での生活について衣食住を中心に展示しています。

### 1) 衣について

衣類関係は市役所の防災倉庫・備蓄倉庫には一切保管されていません。もしも、何も持たずに避難すると、着の身着のまま何日間も過ごすことになりますので、日頃から「おうちで防災訓練」などの機会をとらえて非常用持ち出し袋などの準備や点検をお願いします。

### 2) 食について

避難開始最初の3日間は備蓄倉庫にある食料や飲料水で過ごすことになります。飲料水はペットボトルと応急給水栓などを利用します。3日間の食べ物一食はアルファ化米かビスケットのいずれか1つになります。避難者数に応じて必要な食事数を算出して準備し一日に3回提供されます。

#### (1) アルファ化米の提供

避難者の中で指名された当番の人が交替で、アルファ化米にお湯または水を加えて、食べられるように加工し、各避難者に配付します。

白飯と五目は一度に50食単位で作ります。個食タイプは主に在宅避難者用に用意されています。

#### (2) ビスケットの提供

食事として一袋を一食分として使いますが、アルファ化米を提供できない時などに配付します。

#### ①白飯 ②五目



50食を一度に  
まとめて作ります

#### ⑤ビスケット



栄養成分  
(1袋75gあたり)  
エネルギー322kcal

#### ③梅がゆ(個食)



#### ④わかめ(個食)



備蓄倉庫の備蓄品 (ひなん施設だより第6号より)

品物	小学校	中学校	合計
①アルファ化米(白飯)	3,050食	3,600食	6,650食
②アルファ化米(五目)	3,300食	3,600食	6,900食
③アルファ化米(梅がゆ)	800食	800食	1,600食
④アルファ化米(わかめ)	300食	300食	600食
⑤ビスケット (食事数合計)	3,660食	4,020食	7,680食
⑥飲料水(500ml)合計	3,480本	3,912本	7,392本
⑦粉ミルク	24缶	24缶	48缶
⑧粉ミルク(アレルギー対応)	2缶	2缶	4缶

なお、乳幼児用には粉ミルクとアレルギー対応の粉ミルクの2種類が備蓄されています。

### 3) 住について (ひなん施設だより第7号参照)

体育館や教室の床に寝ることになります。

備蓄倉庫には右の表のような品物があります。

家族向けに屋内用テントとファミリールームがあります。

寝具に使えるものはブランケットとエアマットですが、避難施設に避難する方の想定は1,268人ですので、ブランケットは1人当たり1枚、エアマットは2枚程度になります。

備蓄倉庫の備蓄品

品物	小学校	中学校	合計
⑨ブランケット	800枚	700枚	1,500枚
⑩エアマット	1,350枚	1,350枚	2,700枚
⑪ファミリールーム	10室	10室	20室
⑫屋内用テント	50室	50室	100室

#### ⑨ブランケット



#### ⑩エアマット



#### ⑪ファミリールーム



#### ⑫屋内テント



### 4) 共同生活について (会場内の展示物も参考にしてください)

(1) 居住区：居住区は避難者が10数名で過ごす単位です。近所の人が集まるように配慮はされますが必ずしも希望通りにはできません。居住区内では互選により区長を選びます。区長は居住区を代表し、情報の集約や伝達を担うと共に、避難施設での活動を中心に行います。

(2) 生活ルール：お互いがお互いを思いやり助け合って過ごすため、基本的なルールが決められています。

(3) 1日のスケジュール：大勢が共同生活をするので、規則正しい生活が求められます。避難施設では、あらかじめ定められたスケジュール表に従って、起床・就寝、食事、清掃などを行います。

(4) 当番：避難施設は共同生活の場です。避難者自らが生活に必要な各種の活動(当番)を交代で担う必要があります。当番の例は、トイレ清掃、炊き出し、入居受付、防火防犯パトロールなど多くあります。

(5) ペットの同行避難：ペットは避難施設屋内に連れては入れません。屋外の専用スペースで過ごします。専用スペースでのペットの世話や、清掃などは飼い主がお互いに協力して行います。

お知りになりたいことや疑問・質問は [info-tamanaru-hinan@jcom.zaq.ne.jp](mailto:info-tamanaru-hinan@jcom.zaq.ne.jp) までお寄せください